

**2018年度 富田 一樹氏 ピアノ・パイプオルガン特別講義
～バッハ音楽の解釈と演奏の極意～**

1. 日 時 : 2018年6月29日(金)11時15分～12時45分

2. 場 所 : K号館 301教室

3. 対象学生【必修】 : ピアノ演奏家特別コース1年生・2年生、

ピアノ専門特殊研究3年生・4年生、オルガン専攻生

学内のみ他聴講可

4. 講 師 紹 介 : 富田 一樹 氏

大阪音楽大学オルガン専攻を、最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻を修了。

オルガンを土橋薫、ピアノを大竹道哉の各氏に師事。ドイツ・リューベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高得点で修了。オルガンをアルフィート・ガスト(聖ヤコビ教会オルガニスト)、古楽をハンス・ユルゲン・シュノーレルの各氏に師事。

2016年7月、ドイツ・ライプツィヒ第20回バッハ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第一位と聴衆賞を受賞。2016年8月、摂津市教育文化功労賞を受賞。平成29年度「咲くやこの花賞(音楽部門)」(2017年12月)受賞。「音楽クリエイティブ賞(奨励賞)」(2018年1月)受賞。MBSドキュメンタリー番組「情熱大陸」(2016年12月)に出演。

バロック音楽を得意とし、国内外で数多くの演奏会に出演。YouTubeでパイプオルガンを紹介する活動も行う。

(一社)日本オルガニスト協会会員。

ホームページ:<http://kazukitomitaorg213.wixsite.com/home>

5. 講 義 概 要 :

J.S.バッハの「インヴェンションとシンフォニア」「平均律」等を通して、
雑学を交えながらバロック音楽の真の見方に触れる。
対位法、ハーモニーの捉え方や、演奏に関するコツもご紹介する。

西野 きらら (演特1) シンフォニア 第11番 短調 BWV782

和田 紗代子 (演特3) 平均律 第1巻 第12番 短調 BWV857

秋山 里菜 (院1) 半音階的幻想曲とフーガ 短調 BWV903